

お知らせ ファミリー・サポート・センター＜熊本＞が2階へ移りました

子育てを地域で相互援助
預けたい人・預かりたい人をつなぐ

ファミリー・サポート・センター ＜熊本＞は、地域の中で安心して子育てができる環境づくりを目的とした、子育て支援組織です。育児の援助を受けたい人(依頼会員)と育児の援助を行いたい人が(協力会員)が会員となり、センターが仲介して、お互いの信頼関係のもとに援助活動を行います。

熊本市男女共同参画センターはあもにいの1階正面から入った右側に事務局がありましたが、2020年10月12日に2階(旧はあもにいの総合相談室)に移動しました。

ファミリー・サポート・センターを利用するには、

相談窓口について

相談は無料。どなたでもご利用いただけます。各相談では、専門の相談員がお話を伺います。秘密は固く守られます。

【男女共同参画課相談室】(熊本市役所内)

専 門 相 談		
専門相談 面談予約専用電話	月曜日～金曜日 10:00～16:00	096-352-2587
	内 容	相談日時
心理相談	生き方、心につまわる様々な相談を臨床心理士がお受けします。※奇数月は男性心理士、偶数月は女性心理士が対応	第2火曜日 13:00～16:00 面談相談
DV法律相談	DV(パートナー等からの暴力)に関する相談に弁護士がアドバイスします	第2・3木曜日 13:00～16:00 面談相談
男女共同参画に関する法律相談	離婚・親権・パワハラ・セクハラなど男女共同参画に関する相談に弁護士がアドバイスします	第4木曜日 13:00～16:00 面談相談

お子さんを預ける方も預かる方も、事前に会員登録が必要です。詳しくはファミリー・サポート・センター＜熊本＞事務局にお問い合わせください。

ファミリー・サポート・センター＜熊本＞
TEL 096-345-3011 月～土 / 9:00 - 17:00
http://famisapo-kumamoto.info/



【熊本市DV相談専用電話】

電話番号	096-328-3322
DV相談	配偶者からの暴力に関する相談を相談員がお受けします
	月曜日～金曜日 8:30～17:15 電話相談

※一般相談は、2019年4月1日より廃止になりました。ご相談は各区役所福祉課でもお受けすることができます。その他、熊本市にお住まいの方は、こころの健康センター、子ども・若者総合相談センターなど、内容等によりご相談先がございます。

※はあもにいの総合相談室は、2019年1月に移転しました。



※公共交通機関の利用の協力をお願いいたします。

◆熊本電鉄バスをご利用の場合

⇒C1、3乗車で「男女共同参画センターはあもにいの前」下車
⇒C4、5、6、7、9乗車から「済々黌前」下車

※C1、3のバス停は、はあもにいの目の前です。

熊本市男女共同参画センター
はあもにいのHARMONY

〒860-0862 熊本市中央区黒髪 3-3-10
TEL : 096-345-2550
FAX : 096-345-0373
http://www.harmony-mimoza.org/
info@harmony-mimoza.org

【開館時間】
ホール・研修室 / 9:00～21:30
情報資料室 / 9:00～19:00

【休館日】
第2・第4月曜日
(祝日の場合は翌平日・12月29日～翌年1月3日)

熊本市男女共同参画センターはあもにいは 2020 年 4 月 7 日に開館 30 周年を迎えました。皆さまの温かいご支援、ご愛顧の賜と深く感謝申し上げます。

【熊本市男女共同参画センターはあもにいの情報紙】 はあもにいの通信

※通信はホームページでもご確認ください

2020.11月号 vol.101

発行日 / 2020 年 10 月 25 日

編集・発行 / 熊本市男女共同参画センター
はあもにいの

☎ 096-345-2550

はあもにいの講座・催しのご案内

参加には申し込みが必要です。
お子さんをお預かりします。事前予約。

熊本市男女共同参画センターはあもにいは、感染症防止対策を行いながら運営しています。情報資料室は新聞・雑誌の閲覧などは可能ですが、一部制限を継続しています。詳しくはホームページ等をご確認ください。ご利用に際しては、感染症拡大防止にご協力をお願いいたします。

【メインホール・多目的ホール催事予定につきましてはホームページをご確認ください】

参加者募集

オンラインで学ぶ
ビジネスコミュニケーション
スキルアップ講座 (全2回)

発声・発音の基礎から、言葉遣いの基本、電話応対等を学びます。オンラインなので、WEB 会議などで相手に伝わりやすい発声方法や表情の作り方も学びます。

12/1(火)・8(火)

各 13:30～15:30

会場 WEB 会議システム「ZOOM」開催

講師 野村留美子氏
(株式会社ニット一代表取締役)

対象 原則熊本市在住・在勤・在学者
※ネット視聴環境は個人で要準備

定員 20人 (先着順・要事前申込)

料金 無料

申込 11月5日(木)午前
9時から右申込フォーム(HP内にもフォームあり)で受付



日商簿記検定3級対策講座

仕事で生かされると人気の簿記講座。再就職を目指してキャリアアップしましょう。

12/18(金)～2/19(金)

原則上記期間の毎週月・水・金曜日の各
9:30～12:30 (全21回・休館日除く)
※12月18日は9:30～11:00でキャリアアプラン講座を行います。

会場 2階学習室

講師 大村賢誠氏(元熊本商業高校教諭)
内田美香(キャリアコンサルタント、はあもにいの職員)

対象 就職・再就職を目指す方

定員 20人 (先着順・要事前申込)

料金 8600円
(テキスト代込、検定料別途要)

申込 11月5日(木)午前
9時から電話・右申込フォーム(HP内にもフォームあり)で受付



相談受付

行政相談

社会福祉のこと、医療保険や年金のこと、役所の手続きのこと…あなたの悩みを行政相談委員に相談しませんか？

11/2(月) 13:00～15:00

会場 1階ロビーまたは応接室 料金 無料

相談員 伊藤一敏さん・吉永伯枝さん
(総務省 行政相談委員)

問合せ 総務省熊本行政評価事務所
☎096-324-1662
☎0570-090110 (行政苦情 110 番)

毎月開催 働き方相談所

就職活動や就業に関する不安、現在の仕事に対する悩みなどに個別に対応します。求人検索も行います(この場では紹介状発行は行いません)。1歳～未就学児の託児あり(10日前までに要予約)。子ども同席可。

11/18(水) 10:00～16:00
(1人1時間程度)

相談員 ハローワーク相談員 料金 無料

申込 電話で随時受付(開館日の9時～19時)

2020
はあもにいの
FESTA

30th Anniversary Festa
30年の歩み つなげよう「私らしく生きる、未来へ」

これまでの歩みを力強く未来につなげるべく、今年も「はあもにいのフェスタ」を開催します。

11/7 SAT 10:00～15:30

男女共同参画を推進する市民グループがセミナーやバザーを実施。
男女共同参画クイズラリーも実施。応募で景品が当たります。

※事前予約が必要な催事もあります。詳しくは、はあもにいのホームページでご確認ください。

入場無料
(一部有料の催しあり)

11/8 SUN 10:00～12:00
14:00～15:30

女性のための法律講座
「知っておきたい法律知識 ～離婚問題～」

離婚問題に詳しい女性弁護士3名が、皆さんの個別の質問や相談にお答えします。
※無料 ※申込不要

熊本市・熊本県弁護士会・熊本市男女共同参画センターはあもにいの共催
熊本市男女共同参画センターはあもにいの開館30周年記念講演会 ※受付終了

※実施にあたっては、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、さまざまな対策に取り組んでいます。検温、チェックリストの記入などのご協力をお願いします。また、状況によっては中止など急な変更等も考えられます。皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

はあもにいの事業や活動をご紹介します

詩人の魂で女性の解放を描いた 熊本出身の女性史研究者 高群逸枝

男女共同参画についての理解を深める目的で毎年春に開催している「男女共同参画基礎講座」。今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、9月5日土曜日に定員を減らして開催しました。

今回は、熊本・松橋町出身の高群逸枝について、日本近代文学の研究者である谷口絹枝さんに講義をお願いしました。

女性史研究者として多くの業績を残した高群を、本講座では“詩人”の側面に光を当てました。デビュー作となった長編詩「日月の上に」を紹介しながら、詩人の魂で女性の解放を描いた人となりによりました。

受講生からは「しっかりとした年譜、資料を基に、とても学ばされた」「逸枝の詩人の面は初めて知り、興味を持った」「まだ、もっと知りたいと思う。『続き』をよろしくをお願いします」などの声が寄せられ、大変好評でした。

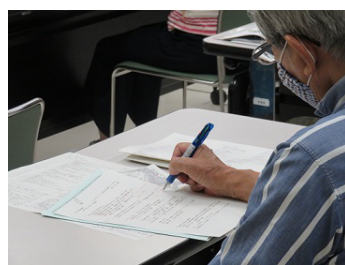
はあもにいの情報資料室には高群逸枝の作品があります。また、他館から取り寄せることもできますので、興味を持たれた方はぜひご一読ください。



高群逸枝の代表作のひとつ「火の国の女の日記」(文庫版)を示す講師の谷口絹枝さん。「高群の著書を初めて読む人には『女性の歴史』もおススメです」



参加者の年齢層は20代から80代まで幅広く、「講座に参加するまで高群逸枝についてほとんど知らなかった」という方も



アンケートでは「講師の話が丁寧でわかりやすかった」との声が聞かれました。講座中、熱心にメモを取る受講生の姿も多く見られました

男女共同参画基礎講座
「熊本が生んだ詩人：高群逸枝」
日時：2020年9月5日(土) 10:00～12:00
場所：2階学習室 参加者数：23名(女性12名、男性8名、不明1)
講師：谷口 絹枝氏(日本近代文学研究者)

未来を変える目標 SDGsアイデアブック

一般社団法人Think the Earth／編著
蟹江憲史／監修 ロビン西／マンガ 紀伊国屋書店

「持続可能な開発目標(SDGs エス・ディー・ジーズ)」という言葉聞いたことはあっても詳しくはない、今から学びたいという人に最適入門書。

SDGsは、2030年までに国も企業も個人もあらゆる垣根を越えて協力し、より良い世界・未来を目指すための17個の国際目標のこと。それぞれの目標を図やイラストで概説したページとアイデア事例をわかりやすく紹介しています。

「目標5」の「ジェンダー平等を実現しよう」では、女性差別や格差の是正が社会・経済の持続的な発展に繋がると説明。また、理系脳を育むドールハウスの開発などを「未来を変えたアイデア」の具体例としてあげています。

自分にできること、したいことは何かを考えた時におすすめの1冊です。読めば新しい未来づくりに参加してみたくなるかもしれません。

情報資料室 すすめ本

今月のあ・そ・び

「どんぐりのめいろ」

どんぐりをひろってきたら、めいろを作ってあそぼう！

- ①どんぐり、しっかりした箱、セロテープ、はさみ、マジックを用意。
- ②箱のふたを土台にし、右はしの脇にゴールとなる丸い穴を開ける。
- ③箱の底面をハサミで切り、通り道やしかけを作りテープで固定する(図参照)。
- ④左上をスタート地点とし、どんぐりを転がして遊ぼう。

幼児室より

毎月恒例

よんでよんでの会

幼児室スタッフによるおススメ絵本の読み聞かせのほか、楽しい手遊びやふれあい遊び、紙芝居など！

11月3日(火)11時～(約30分)1階ロビー※予約不要

なぜ「メンズカレッジ」？

昨年度から、主に企業に勤めたり経営に関わる男性を対象とした「メンズカレッジ」を開講しています。

「男女共同参画センターでなぜメンズカレッジ？」と問われることがありますが、確かに就業支援やスキルアップなどを目的とした女性対象の講座が多いのは事実です。ただ、それらの講座によって高い意識やスキルを持つ女性が育っても、迎えられる環境がないと、その力は社会に発揮されません。

一方、企業においては人口減少が進む中、女性にどう力を発揮してもらうかは、将来を左右する大きな課題です。「男女共同参画なくして、企業の成長・発展はなし」。メンズカレッジのチラシに添えたメッセージは、決してオー

館長 坂本ミオ

バーではありません。今年度、新型コロナウイルス感染拡大によって打撃を受けている企業も少なくなく、当初は開催を悩みました。しかし、こんな状況だからこそ企業での女性活躍が求められるし、そのことをしっかり伝えるのが私たちの役目。腰を据えて取り組もうと、9～11月の連続講座を企画しました。

また、今年30周年を迎えた会館の役割の変化も意識しました。1990年に「総合婦人会館・カルチャーセンター」として開館、93年に「総合女性センター」、2010年に現在の名称になったこの会館名の変遷は、その時々意味があったことだと思えます。当初の会館の役割は、女性の地位向上や活動拠点の確保、それが今は、ワークライフバランスなど男性の生き方も含めた社会全体の課題としての「男女共同参画社会」を目指す拠点になった。「男女共同参画」というと、女性の問題ととらえられがちですが、すべての人にとつての課題。その理解を広げ、性別を問わず自分の能力や個性を発揮できる環境を整えていきたいものです。

知っていますか パープルリボン運動

11月12日～11月25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。

この運動は、女性へのDV(ドメスティック・バイオレンス)をはじめとする暴力や虐待への関心を促し、暴力根絶を訴えるものです。パープル(紫色)のリボンを身につけることや身近なところに飾ることは、女性に対する暴力根絶の意思を示します。この期間中、さまざまな広報啓発活動が全国各地で行われます。また、パープルリボンにちなんで、全国のタワーやランドマークなどを紫色にライトアップする、パープル・ライトアップを実施するところもあります。

はあもにい内でも、この運動のシンボルであるパープルリボンを飾るパープルツリーを上記期間中、設置します。

「暴力をなくそう」という願いをこめたパープルリボンで、ぜひツリーを飾ってください。

過去設置風景

「男と女のさんかく劇場」

画/ブンノ絵巳

～マンガで考える「男女共同参画」～

学校で学んだことをそのまま仕事にできる場合とそうでない場合があります。後者の場合でも、学んだことは自分の中に根付いています。また、仕事を通して学んだことも実力として蓄えられるでしょう。そして、インターネットが普及した今は、それらを生かして、さまざまなチャレンジが可能です。

「自分が好きなこと、得意なこと、今までの人生で培った技能を生かして仕事を作る。学がない、経験がない、能力がない、と決めつけずに、必要なことはその都度学んでいけばいい。とにかくやってみることが大事です」と、作者のブンノさん。

「やってみよう」を合言葉に一歩、踏み出してみませんか。

マンガストーリー：学校で学んだことをそのまま仕事にできる場合とそうでない場合があります。後者の場合でも、学んだことは自分の中に根付いています。また、仕事を通して学んだことも実力として蓄えられるでしょう。そして、インターネットが普及した今は、それらを生かして、さまざまなチャレンジが可能です。